

AI・STEM教育支援プロジェクト「Micron AI Bridges」 ＜募集要項＞

1.プログラムの概要・応募方法

目的	本プログラムは、AIリテラシーの向上とSTEM教育機会の拡大を目的に、ハードウェア教材(以下AI・STEAM教材)の無償提供、及び教員向けの生成AI研修の実施を行うものです。 このプログラムにより、全国1,000人の中高生がAI・STEAM教材を使った授業を受けることで、社会課題に興味を持ち、将来において自分の生活や社会をより良くするための課題解決能力を身につけることを目指し、授業を担当される先生方だけでなく、学校全体の生成AIへの意識向上とリテラシー定着を図る環境づくりをサポートします。
募集対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、高等学校、中等教育学校、特別支援学校(中学部・高等部) ※ 国公立の学校が対象です(私立学校は対象としません) 1次募集: 東京都、相模原市、広島県 に所在する学校 2次募集: 全国からの応募が可能です
事業期間	1次募集: 2026年内採択後 ～2028年7月31日(月) 2次募集: 2027年4月1日(木)～2028年7月31日(月)
採択件数	1次募集: 3校程度 2次募集: 2校程度
プログラム内容	- AI・STEAM教材の無償提供(教材リストを参考に、その他の教材およびセンサーなどの付属品についても相談可) - AI・STEAM教材を使った授業事例の共有 - 授業やAI・STEAM教材に関する質問・相談の受付 - 伴走者による授業の見学・助言・授業後の振り返り - 生成AI教員研修の実施
実施いただきたい内容	事業期間中に、以下を実施してください。 - 授業実践 1次募集 - 事業期間内に2回*(1つの単元(テーマ)で複数時間行う授業も1回とする)以上、AI・STEAM教材を使った授業※を実施してください。 *27年7月30日までに1回、27年8月1日から28年6月30日までに1回 2次募集 - 事業期間内に1回*(1つの単元(テーマ)で複数時間行う授業も1回とする)以上、AI・STEAM教材を使った授業※を実施してください。 *28年6月30日までに1回 ※ 本プログラムで実施する授業の教科は、必ずしも中学校「技術・家庭科(技術分野)」・高等学校「情報科」に限りません。(例: 中学校「総合的な学習の時間」、高等学校「総合的な探究の時間」や各専門科目、学校設定科目等で利用する場合等を含みます。) - アンケート協力: 授業の前後に、生徒・教員対象アンケート(指定様式)を実施してください。 - 授業終了後に、授業実践報告書(指定様式/A4サイズ2枚程度)を提出してください。 - 採択校における生成AI教員研修の実施 1～4が確認出来た場合、事業完了後、AI・STEAM教材を学校に寄贈させていただきます。 加えて、以下にご協力をお願いいたします。 - NPO法人みんなのコードのウェブサイト等に学校名を記載させていただきます。 - その他、各種調査・広報活動等にご協力をお願いします。 - マイクロン社・みんなのコードの視察、出前授業の受け入れにご協力いただくことがあります。
こんな先生におすすめ	- AI・STEAM教材を使った授業をしたいと思っていたが、予算の都合で教材が準備できず、困っている先生 - 次期学習指導要領における中学校「情報・技術科」、高等学校「情報科」の内容に、先行して取り組みたいと考えている先生

AI・STEAM教材リスト	AI・STEAM教材を無償で提供します(1校あたり、1次募集は70万円相当、2次募集は50万円相当) ● 応募時に、教材の種類と必要台数の希望を記入してください。 ● 参考として、No.1～4の教材を示しますが、それ以外の教材についても、センサなどの付属品を含め予算の範囲内であれば対象となります。 <table><tr><th>No.</th><th>教材キット名</th><th>教材キット内容物</th></tr><tr><td>1</td><td>タコラッチ</td><td>タコラッチ センサセット (人感・土壌・サーボモータ)</td></tr><tr><td>2</td><td>AkaDako探究ツール</td><td>AkaDako探究ツール</td></tr><tr><td>3</td><td>アーテックロボ2.0</td><td>アーテックロボ2.0 基本セット</td></tr><tr><td>4</td><td>M5Stack</td><td>M5GO IoTスターターキット V2.7</td></tr></table>	No.	教材キット名	教材キット内容物	1	タコラッチ	タコラッチ センサセット (人感・土壌・サーボモータ)	2	AkaDako探究ツール	AkaDako探究ツール	3	アーテックロボ2.0	アーテックロボ2.0 基本セット	4	M5Stack	M5GO IoTスターターキット V2.7
No.	教材キット名	教材キット内容物														
1	タコラッチ	タコラッチ センサセット (人感・土壌・サーボモータ)														
2	AkaDako探究ツール	AkaDako探究ツール														
3	アーテックロボ2.0	アーテックロボ2.0 基本セット														
4	M5Stack	M5GO IoTスターターキット V2.7														
応募締切	1次募集締切:2026年10月30日(金)18:00 2次募集締切:2027年1月29日(金)18:00															
応募方法	● WEB応募(Googleフォーム) ○ 学校情報 ○ 申請担当者情報(これまでの実績等を含む) ○ 応募理由 ○ 教材の希望 ○ 教材を選んだ理由・授業のイメージ等 ● 選考:オンライン面談(最大45分) ○ WEB応募日から、順次実施予定です。 ● 採択通知 ○ 応募申請時に登録されたメールアドレス宛に通知します。(外部からのメールを受信できるメールアドレスであることを事前にご確認ください) <留意事項> ● 応募申請は、学校単位で行ってください。 ● 個人での応募申請はできません。また、同一の学校から複数の応募はできません。 ● 事業期間中に申請担当者が異動した場合は、応募校で引き続き実施していただきますが、個別の事情については事務局にご相談ください。 ● 1次募集の応募に落選した場合でも、2次募集に応募することは可能です。															
選考の観点	1. 意欲...AI・STEAM教育の実施に関心・意欲を持っている先生を評価します。 2. 実現可能性...本プログラム及び教材をどの程度活用できるかを評価します。 3. AIリテラシーへの対応...AIのしくみについて授業で触れるなど、AIリテラシー育成の観点を評価します。															

2. 全体スケジュール

1次募集 ※ 東京都、相模原市、広島県 に所在する学校

時期			応募・採択者の皆さまにお願いすること
選考期間	応募締切	2026年10月30日(金) 18:00	WEB応募(Googleフォーム)
	選考	WEB応募日から順次実施	オンライン面談(最大45分) ※ 応募のあった方から順次実施
	採択通知	2026年12月1日(火)以降	—
	STEAM教材の発送	2027年1月上旬以降	STEAM教材の受け取り 1月上旬～順次到着。教材によっては納期の都合上、採択後に授業日の調整をお願いする場合があります。
事業期間	授業準備期間	採択後、授業実施日まで	・授業や教材に関する質問・相談 ・何度でもご相談いただけます。元教員の伴走者がサポートします。
	授業実施期間	AI・STEAM教材到着後～2028年6月30日(金)	1.STEAM教材を使った授業の実施 ↳ 2027年7月30日までに1回以上、27年8月1日から28年6月30日までに1回以上 2.生徒・教員対象アンケート(指定様式)の実施 ↳ 授業前後に、アンケートを実施してください。 指定様式は、別途ご連絡します。 (所要時間10分程度) 3.生成AI教員研修の実施 ↳ 1回、90分程度 ↳ 時期・方法は各校とご相談の上、実施いたします。
	授業実践報告書の提出	1回目実施分締切:2027年7月30日(金)	・授業実践報告書の提出 ↳ AI・STEAM教材を使った授業の実践報告書をご提出ください。 ● 2回分 ● 内容:写真を含めた簡単な授業実践報告書(授業1件につきA4サイズ2枚程度、指定様式による)
		2回目実施分締切:2028年6月30日(金)	
	事業終了	2028年7月31日(月)	2028年7月中に実践報告会の開催を予定しております。

※ 上記のほか、事業期間中、授業の様子や教材の使用状況の確認のため、ご連絡を差し上げることがございます。ご協力ください。
※ ご提出いただいたアンケート及び授業実践報告書は、生徒の個人情報を保護した上で、みんなのコードのウェブサイト等に掲載・公表予定です。

2次募集 ※ 全国からの応募が可能です

	時期		応募・採択者の皆さまにお願いすること
選考期間	応募締切	2027年1月29日(金) 18:00	WEB応募(Googleフォーム)
	選考	2027年1月から順次実施	オンライン面談(最大45分) ※ 応募のあった方から順次実施
	採択通知	2027年2月下旬以降	—
	STEAM教材の発送	2027年3月以降	STEAM教材の受け取り 3月～順次到着。教材によっては納期の都合上、採択後に授業日の調整をお願いする場合があります。
事業期間	授業準備期間	採択後、授業実施日まで	・授業や教材に関する質問・相談 ・何でもご相談いただけます。元教員の伴走者がサポートします。
	授業実施期間	2027年4月1日(木)～2028年6月30日(金)	1.STEAM教材を使った授業の実施 ↳ 1回以上 2.生徒・教員対象アンケート(指定様式)の実施 ↳ 授業前後に、アンケートを実施してください。 指定様式は、別途ご連絡します。 (所要時間10分程度) 3.生成AI教員研修の実施 ↳ 1回、90分程度 ↳ 時期・方法は各校とご相談の上、実施いたします。
	授業実践報告書の提出	2028年6月30日(金)	・授業実践報告書の提出 ↳ STEAM教材を使った授業の実践報告書をご提出ください。 ● 内容: 写真を含めた簡単な授業実践報告書(授業1件につきA4サイズ2枚程度、指定様式による)
	事業終了	2028年7月31日(月)	2028年7月中に実践報告会の開催を予定しております。

※ 上記のほか、事業期間中、授業の様子や教材の使用状況使用状況の確認のため、ご連絡を差し上げることがございます。ご協力ください。
※ ご提出いただいたアンケート及び授業実践報告書は、生徒の個人情報を保護した上で、みんなのコードウェブサイト等に掲載・公表予定です。

3. 主催団体について

問い合わせ先	NPO法人みんなのコード https://code.or.jp 〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町7-3 金港ビル7階 E-mail: info@code.or.jp 担当 : Micron AI Bridges事務局 担当者
NPO法人みんなのコード	「誰もがテクノロジーを創造的に楽しむ国にする」をビジョンに掲げ、全国でテクノロジー教育の普及活動を推進するNPO団体です。100万人以上の小中高生が利用する授業用プログラミング教材「プログル」の無償提供、プログラミング教育を担う先生向け各種研修の開催、子どもたちが自由にテクノロジーに触れられる第三の居場所「みんなのクリエイティブハブ」の運営など、幅広い取り組みを行っています。生成AIをはじめとした情報技術の重要性が増す中、2023年には学校の授業で子どもたちが安全に生成AIを利用できる「みんなで生成AIコース」をリリースし、公教育におけるテクノロジー教育拡充に向けた政策提言や学術機関と連携した実証研究にも取り組んでいます。
マイクロンメモリ ジャパン株式会社	マイクロンメモリ ジャパン株式会社は、米国Micron Technology, Inc.の日本法人であり、主にDRAM半導体メモリの開発および製造を行っています。マイクロンは、幅広い先端技術分野を支える半導体メモリのグローバル企業であり、その技術はさまざまな高度なアプリケーションを支えています。 公式ホームページ: https://jp.micron.com/

※ プライバシーポリシーについて
個人情報は、みんなのコードプライバシーポリシー(<http://code.or.jp/privacy>)に従って扱われます。